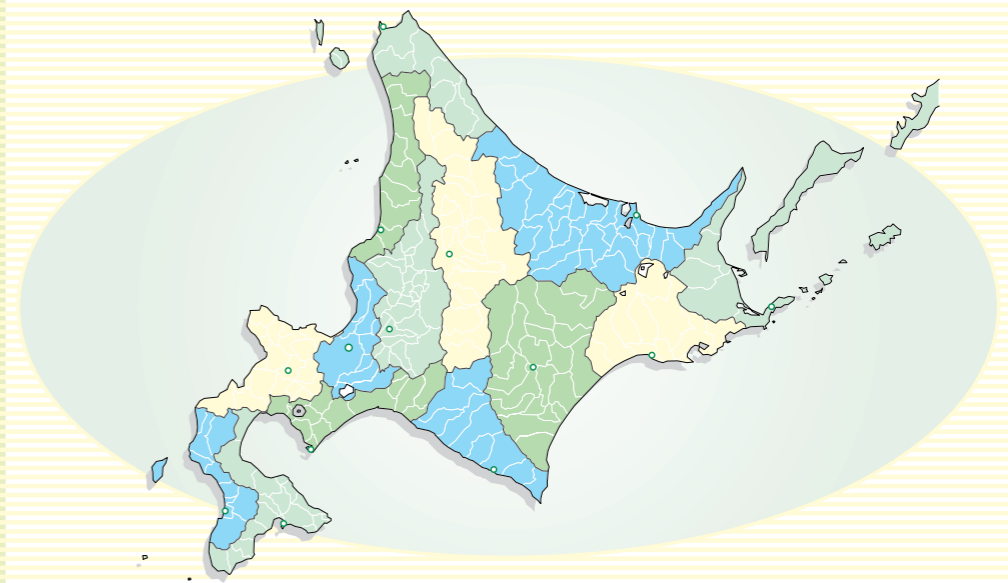


風土工学を活用した 市町村合併支援



各地域を調査して地域間に共通する要素を抽出します

現状の地域

A町



歴史的な町並みの残る町



B町



商業都市として発展した町

C町



工業都市として発展した町

各地域の個性が際立ち地域としての一体感があまり見られない

地域に共通する要素を際立たせる

地域を客観的にみる
視点を持つ



古来よりの港町として発展した歴史をもつ地域

一つの地域としての一体感が高まる

地域間連携により他地域とは異なる地域個性を把握

各地域風土を形成する風土資産を調査します

風土資産とは自然、歴史文化、産業などその地域風土を形成している資産を示します。

風土資産体系	
地圏(山、岩石、地質など)	生物圏(動物、植物など)
水圏(海、川、滝など)	生活産業圏(交通、地名、土地利用など)
気圏(気候、日照、風など)	歴史文化圏(文化財、祭礼、伝承など)

風土資産調査



文献調査



聞き取り調査

現地調査

各町の有する風土資産に対する
認知度・関心度を調査します



地元住民、他町の住民の意識を調査

一体感を高めるための各種検討を行います

●風土資産連携の検討

風土資産相互のネットワーク形成による、風土資産の魅力や地域の魅力の向上を図る方策をご提案いたします



現状の風土資産の魅力

a地域の有する風土資産、地域個性に対する市場性を検証します



同種の魅力を持つ風土資産の連携

風土資産の魅力向上



波及効果で
地域産業を活性化

●ネーミング検討

既存地名、歴史文化、風習、地域整備の計画、地域内外の方々の意識を踏まえた、ネーミングのご提案をいたします。

●サイン整備検討

地域として一体感を高めるため、統一したデザインコンセプトによるサイン整備計画のご提案をいたします。

形態の検討

色彩分析

・地域になじむ色彩によるサイン
・際立つ色彩によるサインを検討

内容の検討

・誘導サイン
・風土資産位置、説明サイン等